

学校跡地活用事例（参考資料）

（生野区の事例紹介）

学校跡地活用にあたっては、

- ・ 災害時避難所などの防災拠点機能としての必要性
- ・ 貸付期間中、既存校舎等を安全に利用できること（校舎の築年数等）などを踏まえ、検討していくことになります。

令和6年6月
築港中学校
学校跡地検討会議

《事例①》御幸森小学校校跡地：いくのコーライズパーク（複合施設） 1/2頁

1学年10名前後の小規模化への対応のため、中川小・舎利寺小の一部との再編を1年前倒して御幸森小と中川小の2小の再編を先行。

跡地は多文化共生のまちづくり拠点として、「NPO法人IKUNO・多文化ふらっと」と「株式会社RETOWN」により活用されている。

＜生野区広報紙「広報いくの」(令和5年1月号)より＞

底報 KUN 2023年(令和5年)1月号

**IKU
IPA
いくのいふ**

御幸森小学校跡地

いくのコーライブズパーク

(通称:いくのパーク) が動き出しました!

御幸森小学校跡地は、「つなぐ」「まなぶ」「たのび」「つどう」「たのしみ」「つたえる」「まもる」という8つの包括的機能をもち地域拠点「いくのコーライブズパーク」(略称:いくのパーク)として生まれ変わりました。

いくのコーライブズパークとは

御幸森小学校跡地は、多文化共生のまちづくり拠点として、(株)会社RETOWN)と(NPO法人KUNO・多文化のらっく)の共同事業体により、整備運営されています。今後20年間の貸付期間の運営は、共同事業体が費用を負担しています。

Bリーガーが生野区から誕生するかも! バスケツースクール開講!

「バスケットボールを学び、バスケットボールから学び、SPIRIT ACADEMY バスケツースクールでは、元Bリーガー・今野晴太監督による選抜を学び、初心者レッスン・本格的なレッスンまで、経験豊富なコーチにより指導を行っています。また、日GROUND レンタルスポーツコートとして、体育館を活用し地蔵の方や近隣の密着にスポーツで健康を維持していただけたらと思います。さらに、各型イベント利用や、バザーや音楽会などのレンタルスペースとしてもご利用いただくことができます。

プロのロカールーム
みんないきいきの
仲間もあつきます!!

地域の子ども達が集まる場所に!
学習支援教室

NPO法人クロスベイスとKUNO・多文化のらっくが共同する「学習サポート事業DO-YA(どや)」が開設し、国語や算数、生きた学びの場として、学力の向上につなげたい、一人一人のレベルに合わせた学習をサポートしています。講師は大学生から社会人の方まで、幅広い年代の方々が活躍しています。

毎週月・水・木曜 17時30分~20時50分まで
毎週火・金・土曜 14時30分~17時20分まで

水のぬくもりを感じながら過ごせる居場所に生まれ変わった学習室

詳細はこちら

詳細はこちら

地域の友達自由に楽しめる図書室
ふくろうの庭としてリニューアル!

大人も子どもも
誰でも利用できます!

いくPAの図書室〜かくろうの庭〜として、地域
の友達自由楽しめる図書室としてリニューアル
しました。中央には円形の本棚の真ん中で本に
囲まれながら読書が楽しめる「本の家」が作られ、
木の牌から伸びた葉っぱで天井は覆われ、まるで
葉の中にいるように、木の香りに包まれて読
書が読書時間が過ごせます。

毎週火曜・金曜・土曜・日曜
9時〜17時まで

詳細は
こちら

QRコード



木のぬくもりを感じる多目的室、
レンタルスペースとして貸出中！

開学祭や子ども食堂などで、定期的に人々が集まる場になっ
ています他、レンタルスペースとしても貸出中です。

詳細は
こちら▶

開校説明も使えます！
各級教がガラッと変わりますよ！

《事例①》御幸森小学校跡地：いくのコーライズパーク（複合施設） 2/2頁

<生野区広報紙「広報いくの」
(令和5年6月号)より>

大阪型和保育園 子育て支援・多機能センター

●ピョンアリホーム（利用料が必要）

<一時的かり事業>

保育園等を利用していない家庭のお子様で、一時的に保育が困難となると
きや、育児を食料と関係する場合など、一時的にお子様をお預かりしています。

平日(月～土)及び日祝 9:00～17:00
延長保育/8:10～9:30、17:00～18:00

<休日保育加算事業>

保育園を利用している家庭のお子様で、日曜日や祝日にお仕事があり、
保育が必要となる方の保育を実施しています。

日祝 9:00～17:00(保育期間延長の方)
日祝 7:30～18:30(保育標準時間延長の方)



●せいわのほほぽ／つどの広場事業（基本的に無料）

親子のあそび場や、いろんなイベントを実施しています。

日曜日～木曜日 9:00～14:00

※詳細は、お電話ください▶ 豊和・多機能センター ☎06-6777-2580

飲食人大学

「飲食人大学」はこれから飲食業界で働こうとする人、既に飲食業界で働い
ている飲食人のための学校です。

飲食業界の現場で働く「人」視点で、現場で通用する技術を短時間で習得
できます。

コース プロの寿司職人、中華料理人をめざす方が日々学んでいます。

- 寿司マイスター専科
- 中華マイスター専科



詳細は
こちら▶



月～土曜日(祝日除く) 9:00～16:00

もと保護室のレトロでおしゃれな喫茶店

「喫茶室あゆきもり」

ステンドグラスや水をふんばんに使った内装で癒かしさを感じる空間。
こだわりのコーヒーや、リンパマッサージ、トースト、デザートなどを召喚し
いただけます。もちろんドリンクアットもOK! 華やかな雰囲気やすぐ気がつけ
ばみんなが集まっている「街のリビングルーム」をめざします。

11:00～18:00



詳細は
こちら▶



11:00～18:00

動物療育ソフトで動きも見える花はゆきぽーとスポーツがウマイナカ!

キッズスポーツスクール「UMANARU」

プロトレーナーが動きを診断、ウマくなるトレーニングを展開します!

対象 小学校5年～中学3年生対象

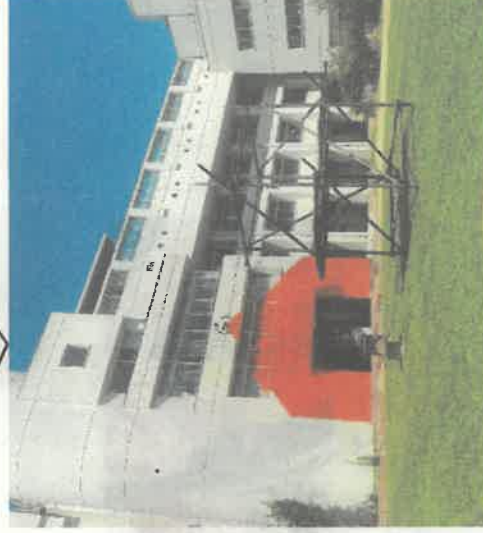
毎週木曜日 ①17:00～②18:00～

月謝には教材代が
含まれます!

体験予約は
公式LINE
から▶



校庭の芝生やプールのBBQ場は
事業者による整備



引用元:

<https://www.facebook.com/ikunotabunkafkat>



※広報紙掲載時の情報です。 <生野区広報紙「広報いくの」(令和5年3月号)より>

林寺小学校跡地

【活用事業者】株式会社バハールエデュケーション
【活用内容】アブロードインターナショナルスクール大阪校

アブロードインターナショナルスクール大阪校は、平成18年に大阪市西区に開校した、国際バカロレア (IB) (※)教育プログラムの認定校です。現在、幼稚部から中学2年生まで約180名の生徒が在籍しており、移転後は最高学年の進級に伴い、毎年1学年ずつ拡大し、将来的には高校3年生までの一貫教育校となる予定です。



活用事業者からの
メッセージ

アブロードインターナショナルスクール大阪校
校長 ウル ケナンさん

私たちの特色は、特定の人種・国籍、民族、宗教、性別に限定しない「多様性を受け入れる寛容さと国際性」です。人と心がふれあい、文化が交わることでまちの活性化や平和と交流の架け橋を世界へ広げていく、その実現に地域の方々と一体となって取り組みます。地域コミュニティの核施設として、防災機能はもとより、多くの方々との交流・ふれあいの場としての機能を担い、新たな風を吹き込んでいきたいと考えています。



提案詳細は
こちら▶▶▶



事業者詳細は
こちら▶▶▶

※国際バカロレア (IB) とは

国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラムのことです。国際バカロレアの認定校で学ぶことで、国際的に通用する大学入試資格である国際バカロレア資格を取得することができます。





Location:
Osaka-shi Ikuno-ku
Hayashiji 2-14-3

Access:
Teradocho Station 1 km (12 minutes)
Tobushijomae Station 950 meter (12 minutes)
Tennoji Station 1.8 km (24 minutes)
Koboreguchi Station 1.2 km (15 minutes)

Divisions:
Nursery
ELC (Preschool, Pre-K, Kinder)
Primary School
Middle School
High School (from 2024)

Visit our website for more information!



林寺小・生野小・西生野小・舎利寺小の一部と生野中学校を再編し、大阪市初の「義務教育学校 生野未来学園」を開校のため、林寺小学校の跡地活用を並行して地域主導で話し合い、「教育機関など様々な学びの場」となるものを特に望まれる要件として公募。

インターナショナルスクールの大阪校（西区）の移転先として事業者が決定し、改修工事を経てR5年8月23日に開校。地域連携アドバイザーとしてインターナショナルスクールに雇用された地元の人材が調整役を務め、防災だけでなく地域活動の活性化につなげることが期待されている。



スクールバスで広域から児童生徒が通う

《事例③》 生野小学校跡地：インターナショナルスクール 1/2頁

※広報紙掲載時の情報です。

<生野区広報紙「広報いくの」(令和5年3月号) より>

生野小学校跡地

【活用事業者】グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社

【活 用 内 容】ワン・ワールド・インド・インターナショナルスクール

未就学児を対象とした幼児教育、及び小学校1年生～高校3年生にあたる12年間の初等～高等教育を、国際バカロレア (IB) (※) による教育システムに沿って行います。

56か国の国籍2万人を超えた学生が在籍しており、現在、日本・シンガポール・マレーシア・タイ・アラブ首長国連邦・ベトナム・インド・サウジアラビアの8カ国で23校のインターナショナルスクールを運営しています。



提案詳細は
こちら▶▶▶▶▶



事業者詳細は
こちら▶▶▶▶▶



活用事業者からの
メッセージ

グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社

管理部長 水野 早海さん



私たちは東京江戸川区で2006年からインターナショナルスクールを運営してきましたが、この度地元から長年愛されてきた生野小学校の校舎を引き継ぎ、防災拠点としてだけでなく、地域コミュニティの場として未来の生野区の魅力の一つになって地域の発展に貢献し続けられるインターナショナルスクール運営をめざしてまいります!

《事例③》 生野小学校跡地：インターナショナルスクール 2/2頁

生野小・西生野小・林寺小・舍利寺小の一部と生野中学校を再編し、大阪市初の「義務教育学校 生野未来学園」を開校のため、生野小の跡地活用を並行して話し合い、「教育機関など様々な学びの場」となるものを特に望まれる要件として公募

関西進出を予定していた東京のインターナショナルスクールの事業者が決定し、改修工事を経てR5年8月28日に開校。

防災拠点としてだけでなく、日常的に地域に開かれたスペースの開設も予定している。



引用元：<https://owis.org/jp/ja/>

リノベーション後の外観と、内装のパース図。
ICT教育の設備やシアタールームを整備予定。



※広報紙掲載時の情報です。

<生野区広報紙「広報いくの」(令和5年3月号)より>

生野南小学校跡地

【活用事業者】学校法人 岡崎学園

【活 用 内 容】令和5年度～大阪自動車整備専門学校(仮校舎として使用)

令和8年度～東朋学園高等学校



提案詳細は
こちら▶▶▶



事業者詳細は
こちら▶▶▶

◆大阪自動車整備 専門学校

整備に関する専門的な知識習得のため、高校卒業生～社会人の世代が学び、2級整備士をはじめとした国家資格の取得をめざします。



◆東朋学園高等学校
大阪府認可の通信制高校です。高校卒業資格の取得に向け、一人ひとりの希望や必要に合わせた“学び”の場を提供しています。
令和8年度以降、生野南小学校跡地に分校を開校します。



活用事業者からの
メッセージ

学校法人岡崎学園
副理事長兼事務長 岡崎 泰道さん



この度、生野南小学校をお借りし、学校施設として運営をすることとなりました学校法人岡崎学園です。生野南小学校を活用させていただくにあたり、これまでの地域活動を継続できるよう、また地域防災拠点としての機能や地域のニーズ等ご意向を踏まえ、事業運営をしていく予定です。地域の方に参加していただけるイベントなども予定しておりますので、その際は是非ご参加ください。

生野南小・田島小を再編し、田島南小中一貫校を開設のため生野南小の跡地活用を並行して話し合い、【「新たな学び」と「交流/居場所」の機会が得られる場所】を特に望まれる要件として公募。

地域や区役所との連携した防災活動や地域ニーズを踏まえた地域コミュニティの拠点としての役割を果たしていく等地域貢献の提案をしている。

地域・生野区と連携した防災活動

○防災×地域コミュニティ
災害時に地域の皆さまが、安心して校舎を防災拠点として利用できるように、地域の皆さまと一緒に「生野南ふれあい協議会防災マップ」をベースに、防災訓練を定期的に実施します。専門学校や通信制高等学校の開催時期には、生野南ふれあい協議会や生野区、各協力組織と連携をとり、学生と地域の皆さまが一緒に防災について、学び、体験し、共有できる場を設けます。

○生野区、運営者、地域の皆さまの3者が連携を圖った避難訓練の定例開催の実現
生野区や生野南地区で行ってきただけ防災訓練と学校側で行う防災訓練を連携して行うことで、災害時に避難所としての学校の具体的な運用方法(仮設パーテーションの設置などの訓練や「わが家の防災マップ」の活用、「きずなネット」構築など、皆で認識し考える場を設けていきます。



生野南ふれあい協議会防災マップ(生野南ふれあい協議会HPより)



生野区、運営者、地域の皆さまの3者が連携を圖った避難訓練のイメージ(生野区で行われている防災訓練の様子)

自動車整備専門学校の避難所として開放可能な室について

災害時の実習室について

実習室にある備品は移動可能なものを運定しており、災害時には備品等が置けないように対策をするため、一時避難場所として開放することができま。

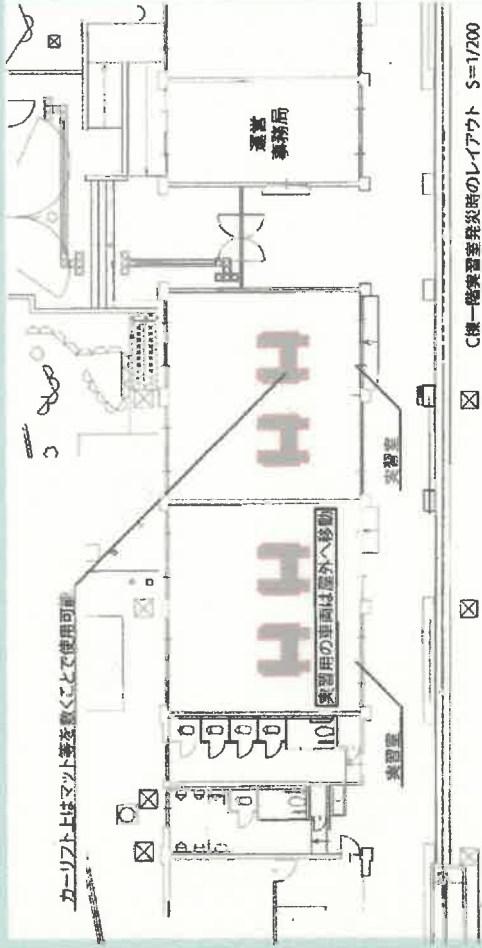
○一階実習室も災害時に地域に開放することが可能な計画

カーリフトを配置している1階部分の実習室は、災害時に実習車両を室外に移動させる事で最大限避難所として利用出来るスペースを確保する計画とします。また、自動車整備の授業に必要なカーリフトに関しては所置に於いては所置になる仕様のものを使用するため一時避難が可能となるスペースとなります。



カーリフトの製品イメージ

カーリフトが配置される予定の実習室



☒ C棟一階実習室非災害時のレイアウト S=1/200

備品と通路を除くスペース(約28㎡)を一時的避難可能な場所として確保する。
一階実習室一室あたりの一時避難可能人数18人
*避難所における一人当たりの必要面積1.6㎡

カーリフト配置予定位置

